

あしなが発第1005号  
平成26年4月1日

各大学学長様  
各短期大学学長様

あしなが育英会  
会長 玉井 義臣



## 病気・災害・自死遺児等の大学奨学生在学募集について

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

あしなが育英会は、保護者などが病気や災害（道路における交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、またはそれらが原因で著しい後遺障害のため働けなくなった家庭の子どもたちに奨学金を貸与して、進学援助を行っております。設立以来26年間に3万7千人の遺児を高校・高専、大学、大学院、専修・各種学校に進学させることができました。これもひとえに貴職はじめ多くの継続ご寄付者「あしながさん」のご支援の賜と深謝いたしております。

大学や短期大学へ2人に1人以上が進学する時代に、経済的な理由により高等教育を受ける機会を失うことは、社会や国にとって、将来の「公財」を失うことにもつながります。また、遺児家庭にとって、「貧困の連鎖」を断ち切るには、遺児が教育を受けて社会に巣立つことが必要です。

つきましては、ご繁忙のりから甚だ恐縮でございますが、同封の「大学奨学生在学募集のしおり」をご高覧のうえ、貴校在学の対象となる学生で、本会奨学金を希望する学生がおりましたら、申請の手続きをするようご指導賜りたくお願い申し上げます。

同封のポスターのご掲示もよろしくお願いいたします。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

敬具

### 大学奨学生在学募集の概要

制度	対象	募集人数	貸与月額	返還	出願期限	選考
在学募集	全学年	160人	一般 40,000円 特別 50,000円	卒業後20年以内で返還 無利子	5月20日	書類審査と筆記・面接試験

1. 募集のしおり・申請書、ポスターをそれぞれ1部ずつ同封しました。
2. 奨学生希望者が2人以上の場合には、ご連絡ください。必要部数をすぐにお送りいたします。  
なお、申請書は以下の本会ホームページからダウンロードすることもできます。

〔お問い合わせ先〕 あしなが育英会 奨学課

〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8

電話 (03) 3221-0888 FAX (03) 3221-7676

E-mail: shougaku@ashinaga.org <http://www.ashinaga.org>





## あしなが育英会とは

病気や災害、自死（自殺）などで親を亡くしたり、親が重度後遺障害で働けない家庭の子どもたちを物心両面で支える民間非営利団体です。国などの補助金・助成金は受けず、継続してご支援くださる「あしながさん」や全国の街頭での「あしなが学生募金」などすべて寄付金で運営しています。

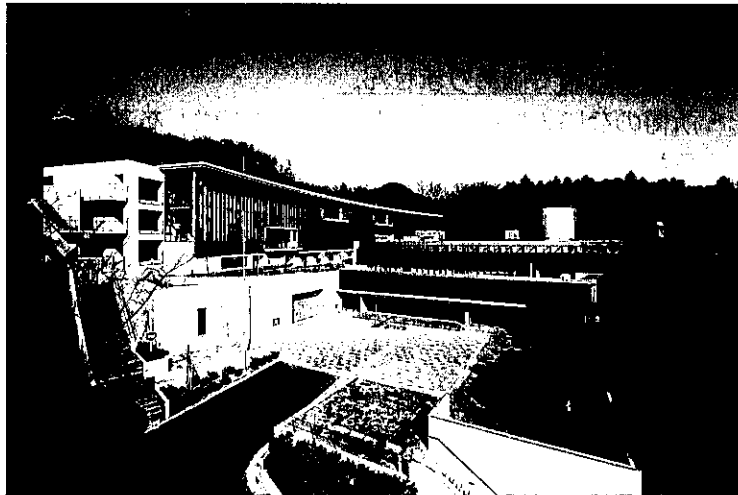
### ●「奨学生のつどい」で夢をつかむ高校奨学生たち

子どもたちが夢を持って人生に挑戦できる人になるためには、①同じような経験をした仲間との出会い、②自分たちの状況について気づききっかけと問題に向き合う勇気を出しあい夢を見つける、③先を歩んでいる先輩たちをモデルにして自立へ踏み出す一が必要です。毎年夏休みに開催している「奨学生のつどい」はそういう場です。多くの遺児たちがこの「つどい」で心の友と勇気・元気を得て、自分の夢を見つけてその一歩を踏み出しています。

### ●大学生のための学生寮「あしなが心塾（東京）」・「虹の心塾（神戸）」

あしなが育英会は、東京都日野市の「あしなが心塾（こころじゅく）」と兵庫県神戸市の「虹の心塾」の2つの学生寮を運営しています。

寮費（塾費）は、光熱費なども含め朝夕の2食付きで月1万円です。しかし、ただの安宿ではありません。「あしながさん」をはじめ全国の方々のご寄付によって建てられた心塾には「世のため人のために活躍する人材の養成」の場で、豊かな人間教育と実力を養成する学生寮です。



①6時起床・清掃、門限午後11時、②挨拶励行・礼儀を重んじる、③1・2年生は4人部屋で切磋琢磨し、3年生以上は個室で学問に専念する、④海外研修や語学講座——など。学生時代、大学の授業の他にこれらに真剣に取り組み自分を鍛えれば、厳しい社会でも生き抜いていける力が育ちます。希望者は、高校3年生を対象に行われる「大学奨学生予約採用試験」で受け付けています。

あしなが心塾（写真）：東京都日野市百草892-1（京王線「百草園」駅から徒歩20分）

虹の心塾：神戸市東灘区本庄町1-7-3（JR「甲南山手」駅から徒歩10分）

### ●広がる「レインボーハウス（虹の家）」での心のケア活動

阪神・淡路大震災で親を亡くした子どもたちの心に七色の虹がかかるようにと、1999年、神戸に日本初の親を亡くした子どもたちの癒しの家「神戸レインボーハウス」が完成。さらに、心のケアは病気や災害、自死などで親を亡くした子どもたちにも広がり、2006年には東京・日野市に「あしながレインボーハウス」を開設。また、東日本大震災で親を亡くした子どもたちために「仙台レインボーハウス」、「石巻レインボーハウス」、「陸前高田レインボーハウス」が2014年春にオープンします。

#### 「全国小中学生のつどい」に参加しませんか

全国の親を亡くした子どもたちを対象にした2泊3日の「全国小中学生のつどい」を「あしながレインボーハウス」（東京）で開催しています。また近隣の子どもの対象にした日帰りプログラムも実施しています。ゲームで交流するほか、タケノコ堀り、プールで水遊び、焼き芋など豊かな自然を利用したプログラムも盛りだくさん。また保護者の方々の語り合いも大切にしています。詳しくは「あしながレインボーハウス（電話042-594-2418）」にご連絡ください。

# あしなが大学奨学金（無利子）

## 大学奨学生在学募集のしおり 【2014年度】

### 申込みできる方

大学または短期大学（外国大学を除く）に在学していて、次にあてはまる学生。

保護者（父または母など）が、病気や災害（道路における交通事故を除く）もしくは自死（自殺）などで死亡したり、それらが原因で著しい後遺障害（注1）で働けない家庭の子ども。

（注1）次の障害認定を受けている場合をいいます。

1. 「国民年金法」による1・2級の障害認定を受けている場合。
2. 「身体障害者福祉法」「厚生年金保険法」「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」による1～3級の障害認定を受けている場合。
3. 「労働者災害補償保険法」による1～3級の障害認定を受けている場合。

### 募集人数

160人（全学年対象）

### 申請のしめきり

2014年5月20日（火）必着

### 奨学金の内容

奨学金は、無利子貸与です。返済は、卒業の半年後から20年以内に返していただきます。経済的事実などで返済困難であることが認められた場合は、返済を延ばすことができます（詳しくは2ページ）。

#### 1. 奨学金の貸与金額

(1) 一般貸与＝月額40,000円

(2) 特別貸与＝月額50,000円（詳しくは2ページ）

#### 2. 奨学金を借りられる期間

2014年4月から卒業（最短就業年限）まで。第1回目の送金は、2014年7月です。

#### 3. 送金方法

3か月ごとに3か月分の奨学金を、直接本人指定のゆうちょ銀行の口座に送金します。

○他の奨学金と同時に利用でき、連帯保証人は保護者でかまいません。

○申請者の年齢が25歳以上の場合は奨学生の対象になりません。

### お問い合わせ

## あしなが育英会 奨学課 フリーダイヤル(0120)77-8565

〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル3階

FAX (03)3221-7676 E-mail shougaku@ashinaga.org ホームページ www.ashinaga.org



## 申請から奨学金送金までの手続き

### 1. 「大学奨学生申請書」などの郵送（2014年5月20日必着）

「大学奨学生申請書」など必要な書類（詳しくは3ページ）を、同封の封筒に入れて切手を貼って、あしなが育英会に郵送してください。また、学校を通じて郵送しても大丈夫です。なお、一つの学校から何人でも応募できます。申請書などは、あしなが育英会のホームページ（www.ashinaga.org）からダウンロードすることもできます。また、申請書はコピーしたものを使用してもかまいません。

【あしなが育英会 奨学課】〒102-8639 東京都千代田区平河町 1-6-8 平河町貝坂ビル 3階  
フリーダイヤル(0120)77-8565 もしくは(03)3221-0888 FAX(03)3221-7676

### 2. 書類選考と面接・筆記試験について

書類審査に合格した人に対し、面接試験にあわせ筆記試験を行います。

①面接・筆記試験日 2014年6月14日（土）～6月15日（日）（1泊2日）

※書類審査の結果と面接・筆記試験の詳細は、6月初旬までに直接申請者本人のみに通知します。

②筆記試験科目 英語必修、国語か数学を選択

③試験会場 東京・渋谷区「国立オリンピック記念青少年総合センター」  
（宿泊費・食事代は本会負担。交通費は本会で一部支援します）

④選考結果 7月上旬までに申請者および在学学校長に文書で通知します。

なお、奨学生への第1回目の奨学金の送金日は、7月10日の予定です。

### 大学奨学生との約束事項

大学奨学生には特別な事情がない限り次の4つの行事などへの参加を約束いただいております。

①採用された年に行われる「大学奨学生のつどい」、②「高校奨学生のつどいのリーダー」、③「遺児家庭訪問調査」、④「あしなが学生募金」への参加。なお、「あしなが学生募金」への参加は採用された年の秋と翌年の春の2回です。詳細については、面接・筆記試験会場で説明いたします。

### 特別貸与制度

本会では、経済的に特に困っていると認められる大学奨学生に対し、その者の申請により選考の上、奨学金月額を50,000円として貸与する「大学奨学金特別貸与制度」があります。希望する・しないについて申請書裏側の記入欄に必ず〇印を付けてください。審査の結果は選考結果に同封します。

### 奨学金の返済の方法

#### 1. 返済の期間

卒業（貸与期間終了）後、6か月すえおき20年以内に、年に1回払・半年に1回払・毎月払のいずれかの方法で奨学金を返済（返還）していただきます。なお、卒業後も経済的事情などで返済が困難であることが認められた場合は、返済を一時的に停止し後に延ばすこと（猶予）ができます。

【奨学金返済の例】

月額40,000円の奨学金を4年間利用すると借りた総額192万円になります。

20年で返済するときは、毎月払で約8千円となります。

#### 2. 奨学金および入学一時金の利息

無利子です。

#### 3. 返済の免除

奨学生本人が亡くなったり、重度心身障害になるなどで奨学金の返済が不能になった場合は、全部または一部が免除されることがあります。

### 【個人情報保護について】

申請時に取得した個人情報は、奨学金貸与・返還業務のために利用されます。この目的の適正な範囲において、あなたの情報が、学校・金融機関・業務委託先に必要に応じて提供されますが、それ以外で、申請者や保護者の承諾なく第三者に個人情報を提供することはありません。

## 奨学生申請に必要な書類

### 1. 大学奨学生申請書（同封の用紙）

・「大学奨学生申請書の記入見本（表）（裏）」を参考にして、楷書（かいしょ）でご記入ください。

### 2. 在学証明書および大学奨学生推薦書・誓約書および振込指定依頼書（同封の用紙）

・在学証明書および大学奨学生推薦書は、学長または学部長の推薦を受けてください。  
・「在学証明書および大学奨学生推薦書・誓約書および振込指定依頼書の記入見本」を参考にして、ご記入ください。

### 3. 奨学金を送金する「ゆうちょ銀行の通帳コピー」（白黒コピーでいいです）

・奨学金を送金する「ゆうちょ銀行の通帳コピー」を提出してください。通帳のコピーするページは同封の「ゆうちょ銀行口座記入の注意」の説明書のとおりコピーしてください。

### 4. 所得証明書（生活保護を受けている家庭を除く）

・保護者（収入を得ている人）の所得証明書を必ず市区町村役場でとってください。  
・所得証明書の発行は、市区町村役場の市区町村民税をあつかう課などで受けられます。  
・申請する時点で最新のものをとってください  
・源泉徴収票ではありません。  
・所得のない人には、「所得なし」「非課税」あるいは「課税台帳に記載なし」などの証明書が受けられます。

### 5. 戸籍謄本（こせきとうほん。戸籍抄本ではありません）高校奨学生は不要

・保護者が亡くなっている場合はその事項が記載してあるかご確認ください。  
・戸籍謄本は、本籍地の市区町村役場でとってください（郵送でも発行手続きが可能です）。  
・外国籍の場合は住民票をとってください。  
・保護者が後遺障害の場合も家族全員記載の戸籍謄本を提出してください。  
※戸籍謄本は保護者の死亡や申請者との親子関係を確認するうえで必ず必要な書類ですので、提出にご理解ください。

### 6. 生活保護受給証明書（生活保護を受けている家庭のみ）

・生活保護を受けている場合は、生活保護受給証明書を必ず提出してください。  
・生活保護受給証明書の発行は、市区町村役場または福祉事務所で受けられます。

### 7. 保護者の後遺障害に関する証明書（保護者が後遺障害の場合のみ）高校奨学生は不要

①次の場合は、都道府県知事等発行の障害者手帳または保健福祉手帳のコピー  
・身体障害者福祉法による第1～3級の障害認定を受けている場合  
・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律による第1～3級の障害認定を受けている場合  
②次の場合は、障害等級が明記してある年金裁定通知書のコピーまたは障害年金証書のコピー  
・国民年金法による障害基礎年金を受けている場合  
・厚生年金保険法による障害厚生基礎年金を受けている場合  
・労働者災害補償保険法等による第1～3級の障害補償年金を受けている場合  
①と②両方にあてはまる場合は、等級が上の方（同じ場合は障害者手帳）のコピー

申請についてわからないことがあれば、あしなが育英会奨学課にお問い合わせください。



## あしなが育英会 大学奨学金の申し込みに必要な書類 提出書類のチェック表

- 「大学奨学生在学募集のしおり」の3ページ「奨学生申請に必要な書類」をよく読んで準備してください。
  - 書類が準備できたら、以下のチェック欄にチェックして、同封の返信用封筒に書類を入れてください。
  - 封筒に切手を貼って、ポストに投函してください。
- しおりをホームページからダウンロードした場合は封筒がありませんので、普通の封筒に入れて送ってください。
- 【送り先】 〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル3階 あしなが育英会 奨学課
- 申請のしめきりは、5月20日必着です。
  - わからないことがあれば、あしなが育英会奨学課 フリーダイヤル(0120)77-8565にお電話ください。

提出する書類	保護者が亡くなった		保護者が後遺障害者	
	生活保護を受けていない	生活保護を受けている	生活保護を受けていない	生活保護を受けている
大学奨学生申請書 (同封の用紙・両面) チェック <input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/> □記入もれはありませんか？ □裏面の下に2ヶ所押印してありますか？	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>
在学証明書および大学奨学生推薦書 誓約書および振込指定依頼書 (同封の用紙・片面) チェック <input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/> □同封の用紙に在学証明・推薦調書の証明がありますか？(別紙では受け付けられません) □誓約書に押印しましたか？	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>
奨学金を送金する ゆうちょ銀行の通帳コピー (白黒コピーでいいです)	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>
戸籍謄本(こせきとうほん) (家族全員記載のもの)	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>
	高校奨学生 <input checked="" type="checkbox"/>	高校奨学生 <input checked="" type="checkbox"/>	高校奨学生 <input checked="" type="checkbox"/>	高校奨学生 <input checked="" type="checkbox"/>
所得証明書 (市町村役場発行のもの)	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>
生活保護受給証明書 (市町村役場発行のもの)	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	チェック <input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	チェック <input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>
後遺障害に関する証明書 (障害者手帳・保健福祉手帳・年金裁定通知書・障害年金証書などのコピー)	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	チェック <input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>	チェック <input type="checkbox"/> <input checked="" type="radio"/>
			高校奨学生 <input checked="" type="checkbox"/>	高校奨学生 <input checked="" type="checkbox"/>









# 大学奨学生申請書の記入見本(裏)

奨学金が必要な理由、家庭の事情等について必ず記入してください

主に収入を得ている方について記入してください

※所得証明書も、主に所得を得ている方のものを添付してください  
例えば、父親が障害で働いていない場合は母親の所得証明書を添付してください

特別賞と奨学金(月額50,000円)を希望しますか 1. 希望する  2. 希望しない

1. 奨学金が必要であるご家庭の経済状況やご家族の状況などを具体的に書きください。また、保護者の方の現在の所得額が所得証明書とちがう場合は、その理由と金額をお書きください。

(例) 母が祖父の介護をしているため、働ける時間が限られている。  
遺族年金と母のパート収入ではギリギリの状態のため、  
高校に通わせるのが難しい。

現在の所得について(所得証明書の所得額が現在の状況とちがう場合のみお書きください)

ちがう理由 昨年の6月に転職をしたため 手取り 〇 万円

2. 現在、収入を得ている保護者の方について

保護者 父  母  その他 ( ) について

① 健康状態について、お差し支えない範囲でお答えください。

ア) 健康

病気がち (どんな状態ですか) 貧血がひどい

ウ) 病気 (病名や状態など) \_\_\_\_\_

② お仕事をされている方は、雇用状況(正社員・パートなど)、お仕事の内容などお答えください。

パート勤務でのレジ係、販売など

3. 現在のお住まいについて

持ち家 ア) 賃貸 (家賃 円) ウ) その他 ( )

4. 申請者本人があしなが育英会高校奨学生です(でした)か。

高校奨学生 高校奨学生の奨学生番号 2 1 1 - 1 2 3 4 5

高校奨学生ではない

5. 申請者の兄弟姉妹があしなが育英会の奨学金利用をしています(いました)か。

ア) 利用している

イ) 利用したことある

ウ) 利用していない

利用者 氏名 (全角)	奨学生 番号 (全角)
足長 秀子	205-099999

6. あしなが育英会の奨学金をお知りになったきっかけをお答えください。

学校で知った・先生などから教えてもらった

ウ) テレビや新聞のニュース(新聞名など) \_\_\_\_\_

カ) あしなが育英会のホームページ \_\_\_\_\_

キ) 兄弟姉妹があしなが育英会奨学生 \_\_\_\_\_

あしなが育英会会長 殿 20XX 年 4 月 10 日

私は、あしなが育英会の奨学金の貸与を受けたく、保護者連署のうえ申請いたします。  
つきましては、記載事項および申し立て事項は事実と相違ありません。

申請者氏名	足長 太郎
保護者氏名	足長 幸子

学資の支弁が特に困難と認められる人に限り、月額 50,000 円の特別奨学金が貸与されます。希望の有無に必ず〇を  
してください。記入がない場合は「希望  
しない」となります

現在収入を得ている保護者が誰か  
〇を付けてください

兄弟姉妹があしなが育英会の奨学金  
を利用している(していた)場合は、  
記入してください

この申請書を記入した年月日を記入  
してください

印鑑を必ず押してください  
名字が同じ場合は同一の印でけっこう  
です(認め印でも可)

押印して  
ください



# 在学証明書・推薦書 誓約書および振込指定依頼書 の記入見本

## 大学記入欄

大学ご担当者様へ  
入学から卒業まで最短で何年間かかる  
大学なのかご記入ください

申請者氏名		学部		大学在学	
年	月	日	入学・転学・編入学	第	学年
最長修業年限	年間	卒業予定年月	年3月	卒業に必要な単位数	単位
※2年以上の学記入			取得済の単位数	専攻科目	単位
上記の者は、本校に在学し、人物・学業ともに優秀であるが、学費の支弁が困難であるため、あしなが育英会大学奨学生として推薦します。			合計		
学	長	立	年	月	日
学	部	長	年	月	日
学	校	住	所	職	印
〒		電	話	( )	ご担当部署名

上の在学証明書・推薦書は在学している大学で推薦を受けてください  
別紙の在学証明書では代用できません

※申請者本人および連帯保証人が記入してください

## 誓約書および振込指定依頼書

あしなが育英会会長殿  
このたびは奨学生として採用されましたら、次のことを誓約いたしますので、下記の口座に奨学金を振り込んでくださるようお願いいたします。

- 今後、いっそう学業に励み、健康に留意し、学校内外における規律と秩序を重んじ、充実した生活を積みかさね、将来社会有用の人材になるよう心掛けます。
- あしなが育英会の指示にしたがい、必要な手続は意図なく行わず、奨学生として資格を果たします。
- 在学途中で処分を受け学費を支払えない事実があった場合は、すみやかにあしなが育英会に報告します。あしなが育英会での審議の上、奨学金を廃止の措置をとられても異議ありません。
- 貸与終了後はあしなが育英会の規程にしたがい、奨学金の返還の義務を誠実に履行いたします。

印鑑を必ず押してください  
名字が同じ場合は同一の印でけっこうです (認め印でも可)

## 本人・連帯保証人記入欄

連帯保証人は保護者でかまいません  
職業の有無・年齢も問いません

連絡先とは申請者や連帯保証人の住所などが不明になったときの問い合わせ先です。返済の義務はあります  
必ず申請者や連帯保証人と別住所のおじ・おば・兄弟姉妹・知人などをお書きください

申請者フリガナ	アシナガ タロウ	生年月日	大正・昭和・平成 7年 10月 20日
氏名	足長 太郎	本籍	東京都港区麻布3-4-5
フリガナ	アシナガ サチコ	生年月日	大正・昭和・平成 46年 2月 10日
氏名	足長 幸子	本籍	東京都港区麻布3-4-5
連絡先フリガナ	東京 (都道府県) 港区麻布3-4-5	電話番号	〒100-0021 電話 (03) 3221-7676 携帯電話 (090) 3221-0889
連絡先氏名	足長 優子	職業	心ストア
連絡先住所	東京 (都道府県) 千代田区河原町1-2-3	勤務先	ユウコ
電話番号	〒102-0093 電話 (03) 3221-**** 携帯電話 (090) 3221-□□□□	申請者との続柄	叔母
奨学金振込指定ゆうちょ銀行口座 (申請者本人名義の口座)			
通帳番号	1 2 3 4 5 -	口座名義 (申請者本人名義)	アシナガ タロウ

勤務先がない場合は「無職」「主婦」「求職中」のように記入してください

必ず申請者名義の口座を、同封の「ゆうちょ銀行口座記入の注意」とおり正確に記入してください

指定口座は経費削減のため、必ず振込手数料が安いゆうちょ銀行にしてください  
す (ゆうちょ銀行 30円 その他金融機関 840円)


奨学生番号	214 -	採用年月日	2014 年 0 月 0 日
都道府県		貸与月額	201 円
貸与開始年月	2014 年 0 月	貸与終了年月	201 年 0 月 3 日
初回送金日	0 7 月 1 0 日		





## ゆうちょ銀行口座記入の注意

- 奨学金を送金する口座は、申請書本人名義のゆうちょ銀行の口座です。
- 奨学金を送金するゆうちょ銀行通帳の以下のページをコピー（白黒コピー可）して提出してください。
- 「記号」（5ケタ）と「番号」（最大8ケタ）を「誓約書および振込指定依頼書」に記入してください。

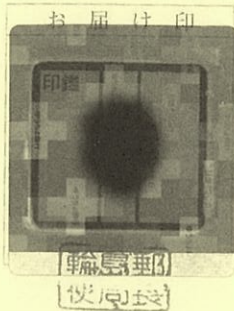



記号
番号

---

おなまえ \_\_\_\_\_ 様

おところ (郵便番号 \_\_\_\_\_ )






株式会社 ゆうちょ銀行

印紙税申告納  
付につき廻町  
税務署承認済

通帳とお届け印とは、別々に保管してください。

通帳作成地 東京都千代田区霞が関1-3-2  
株式会社ゆうちょ銀行

【通帳やカードの紛失・盗難届のご照会先】 カード紛失センター 0120-794889

ご利用欄	振替口座(送金機能) <input type="checkbox"/> 通常貯金ご利用の上限額 
	<input type="checkbox"/> キャッシュサービス   <input type="checkbox"/> 代理人カード   <input type="checkbox"/> デビットサービス <input type="checkbox"/> 定額定期自動貸付け   <input type="checkbox"/> 国債等自動貸付け

「誓約書および振込指定依頼書」に以下の内容は記入しないでください  
※添付するコピーに×を書く必要はありません

~~この口座を他金融機関からの振込の受取口座として利用される際は  
次の内容をご指定ください~~

~~【店名】 \_\_\_\_\_ (読み \_\_\_\_\_ )  
【店番】 \_\_\_\_\_ 【預金種目】 普通預金【口座番号】 \_\_\_\_\_~~

この通帳のご利用にあたってのご注意が最後のページに記載してありますので、ご覧ください。  
 通帳やカードを万一紛失されたり又は盗難にあったときは、直ちにカード紛失センター（0120-794889）へはお近くのゆうちょ銀行、郵便局へお届けください。その際には、通帳の記号番号が必要になりますので、あらかじめ別にお控えおきください。  
 この通帳をお預けになるときは、引換えに受取証又は預り証を必ずお渡しいたしますので、お受け取りください。  
 この通帳は表紙とも16枚です。





あしなが育英会大学奨学生申請書〈秘扱〉 大学在学学生用

申請者本人	フリガナ		性別	(西暦)生年月日			
	氏名		男・女	19	年	月 日生	
	在学大学	立 大学		学部		学科 年次	
		大学所在地	都道府県	昼間部・夜間部	年 月入学	年 月卒業予定	
	出身校	都道府県	立	学校	科	全日制・定時制 通信制 年 月卒業	
フリガナ							
現住所	〒	都道府県	Eメール		自宅電話番号 ( ) - 携帯電話番号 ( ) -		
保護者	フリガナ	本人との続柄	勤務先	勤務先電話番号 ( ) -			
	氏名			自宅電話番号 ( ) - 携帯電話番号 ( ) -			
	現住所 (本人と同じは「同上」)	〒	都道府県	Eメール @			
保護者が父母でない場合、または本人と保護者の姓が違う場合はその理由をお書きください							
ご家族 家計が一緒の家族全員(本人以外)	氏名	本人との続柄	年齢	勤務先・学校名・学年		〈育英会使用欄〉 年間所得額	
あ亡るくいなはら 障 害 た の 方	氏名	本人との続柄	原因	死亡・障害年月日	障害等級	生命・障害保険を受け取りましたか	遺族・障害年金を受けていますか
			1. 病 気 害 死 2. 災 害 死 3. 自 死	S・H 年 月 日 年令 歳	級	1. 受けた 2. 受けない	1. 受けている 2. 受けていない
			1. 病 気 害 死 2. 災 害 死 3. 自 死	S・H 年 月 日 年令 歳	級	1. 受けた 2. 受けない	1. 受けている 2. 受けていない
どのような病気や事故などで亡くなられた、または障害になられた状況について、さしつかえのない範囲でご記入ください							
生命保険・障害保険、補償金、遺族・障害年金、労災年金について							
受けた・受けているものに○印	金額	受けた年月	支払いを受けた保険金を使用した場合には、その用途と金額についてご記入ください。				
生命保険・障害保険金	万円	年 月					
補償金	万円	年 月					
遺族年金・障害年金	年 万円						
労災年金	年 万円						

特別貸与奨学金（月額50,000円）を希望しますか 1. 希望する 2. 希望しない

1. 奨学金が必要であるご家庭の経済状況やご家族の状況などを具体的にお書きください。  
また、保護者の方の現在の所得額が所得証明書とちがう場合は、その理由と金額をお書きください。

現在の所得について（所得証明書の所得額が現在の状況とちがう場合のみお書きください）

ちがう理由 \_\_\_\_\_ 手取り 月額 \_\_\_\_\_ 万円

2. 現在、収入を得ている保護者の方について

保護者 父 ・ 母 ・ その他（ \_\_\_\_\_ ） について

- ① 健康状態について、さしつかえのない範囲でお答えください。

ア) 健康

イ) 病気がち（どんな状態ですか \_\_\_\_\_）

ウ) 病気（病名や状態など \_\_\_\_\_）

- ② お仕事をされている方は、雇用状況（正社員・パートなど）、お仕事の内容などお答えください。

3. 現在のお住まいについて

ア) 持ち家 イ) 賃貸（家賃 \_\_\_\_\_ 円） ウ) その他（ \_\_\_\_\_）

4. 申請者本人があしなが育英会高校奨学生です(でした)か。

ア) 高校奨学生

イ) 高校奨学生ではない

高校奨学生の奨学生番号

5. 申請者の兄弟姉妹があしなが育英会の奨学金利用をしています(いました)か。

ア) 利用している

イ) 利用したことがある

ウ) 利用していない

利用者  
氏名  
(全員)

奨学生  
番号  
(全員)

6. あしなが育英会の奨学金をお知りになったきっかけをお教えてください。

ア) 学校で知った・先生などから教えてもらった イ) テレビやラジオのCM（ACの公共広告）

ウ) テレビや新聞のニュース（新聞名など \_\_\_\_\_） エ) あしながの街頭募金

オ) あしなが育英会のホームページ カ) あしなが育英会からの手紙

キ) 兄弟姉妹があしなが育英会奨学生 ク) 役所や社会福祉協議会などから教えてもらった

ケ) その他（ \_\_\_\_\_）

あしなが育英会会長 殿

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

私は、あしなが育英会の奨学金の貸与を受けたく、保護者連署のうえ申請いたします。  
つきましては、記載事項および申し立て事項は事実と相違ありません。

押印して  
ください

申請者氏名	印
保護者氏名	印



# 在学証明書・大学奨学生推薦書

大学在学

申請者氏名	学部	学科・課程	専攻
年 月 日 入学・転学・編入学	第 学年	卒業に必要な単位数	単位
最短修業年限 年間	卒業予定年月	年 3月	

※2年生以上のみ記入	取得済の単位数	教養科目	単位	専門科目	単位	合計	単位
------------	---------	------	----	------	----	----	----

上記の者は、本校に在学し、人物・学業ともに優秀であるが、学費の支弁が困難であるため、あしなが育英会大学奨学生として推薦します。

[ ] 年 [ ] 月 [ ] 日

大学名 立 学長 学部長 職印

学校住所 〒 - 電話( ) - ご担当部局名

## 誓約書および振込指定依頼書

[ ] 年 [ ] 月 [ ] 日

あしなが育英会会長殿

このたび奨学生として採用されましたら、次のことを誓約いたしますので、下記の口座に奨学金を振り込んでくださるようお願いいたします。

1. 今後、いっそう学業に励み、健康に留意し、学校内外における規律と秩序を重んじ、充実した生活を積みかさね、将来社会有用の人材になるよう心掛けます。
2. あしなが育英会の指示にしたがい、必要な手続きは怠りなく行うなど、奨学生として責務を果たします。
3. 在学学校で処分を受け学籍を失うなどの奨学生として適当でない事実があった場合は、すみやかにあしなが育英会に報告します。あしなが育英会での審議の上、奨学金を廃止の措置をとられても異議ありません。
4. 貸与終了後はあしなが育英会の規程にしたがい、奨学金の返還の義務を誠実に履行いたします。

申請者	フリガナ		印	生年月日	大正・昭和・平成	年	月	日
	氏名			本籍				
連帯保証人	フリガナ		印	生年月日	大正・昭和・平成	年	月	日
	氏名			本籍				
	現住所	都道府県						
	〒 -	電話( )	-	携帯電話( )	-			
	続柄	職業	勤務先	電話( )	-			
連絡先	フリガナ		申請者との続柄					
	氏名							
	現住所	都道府県						
	〒 -	電話( )	-	携帯電話( )	-			

### 奨学金振込指定ゆうちょ銀行口座(申請者本人名義の口座)

通帳記号	通帳番号	口座名義(申請者本人氏名をカタカナで)

〈育英会使用欄〉

奨学生番号	都道府県
214 -	

採用年月日					
2014	年	月	0	1	日
貸与月額		円			

貸与開始年月					
2014	年	0	月		
貸与終了年月					
201	年	0	3	月	
初回送金日					
0	7	月	1	0	日

※申請者本人および連帯保証人が記入してください



# あしなが育英会 制度のご案内



## 1. 事業の目的

あしなが育英会は、保護者などが病気や災害（道路における交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、またはそれらが原因で著しい後遺障害のため働けなくなった家庭の子どもたちに奨学金を貸与して、進学援助を行うと共に遺児への教育指導と心のケアを行い、もって「暖かい心」「広い視野」「行動力」「国際性」を兼ね備え人類社会に貢献する人材を育成することを目的としています。

## 2. 設立のいきさつ

あしなが育英会は、同じ境遇の遺児たちの街頭募金などの“汗”と、市民のあたたかい“心”によって発足しました。1984（昭和59）年、街頭募金やあしながさん（継続的なご寄付者）の支援によって進学できた交通遺児たちは、「恩返し運動」で災害遺児育英運動を開始し、88（昭和63）年から「災害遺児の高校進学をすすめる会」（武田豊会長）による奨学金制度を発足させました。

さらに、進学できた災害遺児が中心となり、病気遺児たちの奨学金制度づくりに取り組み、92（平成4）年4月に「病気遺児の高校進学を支援する会」による奨学金制度が発足しました。93（平成5）年4月、両会は合併し新しく「あしなが育英会」（玉井義臣会長）としてスタートしました。これによりすべての遺児（交通遺児は、交通遺児育英会を利用）の育英制度が整うこととなりました。

## 3. 実績

88（昭和63）年4月以来、26年間で3万7千人に累計358億8千万円の奨学金を貸与しました（14年3月31日現在）。

14（平成26）年度は、新規採用予定者を含めて、高等学校・高等専門学校生3,750人、大学生1,530人、専修・各種学校生370人、大学院生27人の計5,677人に23億6,850万円を貸与する見込みです。

奨学金貸与の他に、神戸と東京そして今年度から仙台、石巻、陸前高田での「レインボーハウス（虹の家）」での幼児・小中学生の遺児や保護者に対する心のケア活動を実施します。また、夏休みの「奨学生のつどい」では、高校生、大学生、専門学校生に対しての教育事業に引き続き取り組みます。

さらに、学生寮「あしなが心塾」（東京都日野市）と「虹の心塾」（兵庫県神戸市）を運営しています。朝夕食付きで寮費月1万円で、生活保護家庭の遺児でも大学進学できるよう支援しています。

## 4. 奨学生の種類・貸与額・募集人数＝2014（平成26）年度

奨学生の種類		貸与月額	募集人数	
高等学校奨学生 (高等専門学校も含む)	国公立	25,000円	予約	(中学3年生) 1,500人
	私立	30,000円	在学	(高校全学年) 500人
大学奨学生 (短期大学も含む)	一般	40,000円	予約	(進学予定者) 450人
	特別	50,000円	在学	(大学全学年) 160人
専修・各種学校奨学生	一律	40,000円	予約 在学	(進学予定者) 180人 (1年生) 100人
大学院奨学生	一律	80,000円	在学	(1年生) 15人

※私立高校入学一時金(30万円)・・・高校奨学生予約採用者対象に250人に貸与

※私立大学入学一時金(40万円)・・・大学奨学生予約採用者対象に150人に貸与



## 5. 奨学生の資格・条件

- (1) 高等学校奨学生は、高等学校、高等専門学校、3年制の専修学校高等課程（大学受験資格を取得できる）に在学する生徒で次の条件に該当するもの。保護者が病気や災害（道路における交通事故を除く）もしくは自死（自殺）などで死亡したり、またはそれらが原因で著しい後遺障害（1～3級）を負い、教育費に困っている生徒。
- (2) 大学奨学生は、前記(1)に該当し、大学または短期大学に在学する学生であること。
- (3) 専修学校および各種学校奨学生は、前記(1)に該当し、修業年限2年以上の専修学校専門課程または各種学校に在学する優秀な生徒であること。

## 6. 奨学金の返還

奨学金の貸与が終了して6か月経過してから、貸与された奨学金を返還していただきます。返還は20年以内で、年1回・半年に1回・毎月のいずれかの方法で無利子で返還していただきます。

## 7. 奨学生のつどい

### (1) 高校奨学生のつどい

高校奨学生が夏休みに全国各地区ごとに集まって、ゲームや野外活動などを通して心から話せる友達づくりをし、お互いの友情を深め、励ましあってよりよい人生を歩むことを目的としています。

### (2) 大学奨学生、専修・各種学校奨学生のつどい

全国の大学および専修・各種学校奨学生1～2年生を対象に夏休みに開催します。野外活動や講演などを通して、よりよい学生生活や人生について考え取り組んでいくことを目的としています。

## 8. 機関紙「NEW あしながファミリー」・ホームページ

本会の活動状況、先輩の社会体験、お母さん方の様子、奨学生が学校や家庭で頑張っている状況などを満載した全国の奨学生・保護者とご支援者と本会を結ぶ「心の交流新聞」です。

また、ホームページ [www.ashinaga.org](http://www.ashinaga.org) でもさまざまな情報発信をしています。

## 9. レインボーハウス（神戸・東京・仙台・石巻・陸前高田）活動

95（平成7）年の阪神・淡路大震災遺児への心のケアセンター「神戸レインボーハウス」では、継続的に遺児とその家族の心を癒す活動を続けています。神戸の体験を生かし、07（平成19）年から東京の「あしながレインボーハウス」でも心のケア活動を行っています。

11年（平成23）年3月の東日本大震災の遺児には、特別一時金として282万円を2,083人に給付。仙台・石巻・陸前高田に「レインボーハウス」を今年度開設し、ケア活動をすすめています。

## 10. 学生寮「あしなが心塾（東京）」・「虹の心塾（神戸）」

東京都日野市の「あしなが心塾」と兵庫県神戸市の「虹の心塾」の2つの学生寮を運営しています。寮（塾）費は、家具・寝具など完備で光熱費なども含め朝夕の2食付きで月1万円です。塾生たちが将来、厳しい格差社会を生き抜く「世のため、人のため」に貢献する人材に育つようにとの期待を込め、塾には、挨拶・礼儀・規律を重んじるルールや、実力を養成する独自のカリキュラムがあります。収容人員は「あしなが心塾」200人、「虹の心塾」50人です。

お問い合わせ あしなが育英会 〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル  
電話（03）3221-0888 FAX 03-3221-7676 [www.ashinaga.org](http://www.ashinaga.org)